

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 2 月 4 日作成 第 2.0 版

研究課題名	がん患者における生活習慣病の疫学研究
研究の対象	JDMC Claims Database ^注 に登録されている 2021 年に行われた特定健診データのある患者さんを対象とします。 注：JMDC Claims Database は本邦の 60 以上の健康保険組合から寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）および健診データを蓄積している疫学レセプトデータベースであり、累積母集団数約 1700 万人のデータベースです。
研究の目的	JMDC Claims Database を用いて、がんの既往のある患者さんと既往のない患者さんを比較し、がん既往のしている患者さんに高血圧、糖尿病、脂質代謝異常が多いかを検討します。
研究の方法	株式会社 JMDC より個人が特定できないよう加工された情報の提供を受けて、高血圧、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、虚血性心疾患、脳血管障害について検討します。 すでに JMDC Claims Database に登録されている下記の情報を用いて研究を行うため、研究対象となる方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2025 年 4 月 2 日（研究機関の長の許可日）～ 西暦 2028 年 3 月 31 日 情報の利用・提供を開始する予定日：西暦 2025 年 4 月 2 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】JMDC Claims Database から以下の情報を収集します。 <ul style="list-style-type: none">背景情報：年齢、性別、肥満、喫煙歴、飲酒歴、投薬歴などがん、悪性疾患の既往：がん、悪性疾患の既往生活習慣病の既往：高血圧、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症心血管イベントの既往：虚血性心疾患、脳血管障害など
試料・情報の授受	本研究の情報は、株式会社 JMDC から個人を識別することができない形で、データがパスワード保護されたハードディスクドライブの形で横浜市立大学データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻に提供されます。 情報は、本学で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	株式会社 JMDC より提供される情報からは個人を特定することができません。本学へデータも個人を特定できない状態で提供されます。

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

(単施設研究用)

試料・情報の管理について責任を有する者	本学の個人情報の管理責任者は理事長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻 田野島玲大
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は研究責任者が獲得している科学研究費助成事業（科研費）ならびにデータサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻の基礎研究費を用いて行います。本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻 田野島玲大 【既存試料・情報の提供のみを行う機関と責任者】 株式会社 JMDC 野口亮
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで情報の提供を受けます。本学で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
<p>問合せ先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 オープンイノベーションラボ本棟 1 階 横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻 (研究責任者・問い合わせ担当者) 田野島玲大 電話番号：045-370-7933</p>	